

“Aerospace & Defense Supplier Summit (ADSS) 2018” に出展 “JA2018 TOKYO” をPR

国際航空宇宙展2018東京（JA2018 TOKYO）のPR、出展者および来場者誘致のため、2018年3月26日（月）～28日（水）にかけて米国シアトルで開催された「Aerospace & Defense Supplier Summit 2018（ADSS 2018）」に出展・参加したので紹介する。

1. ADSS 2018の概況

(1) 開催概要

開催日程：2018年3月26日（月）～28日（水）

Seminar : 3月26日（月）

B to B meeting :

3月27日（火）～28日（水）

開催場所：Washington State Convention Center／米国・Seattle

主催者：BCI Aerospace

AEROMART TOULOUSEと並ぶ、世界的なB to B meeting イベントである本商談会は、2年に1回のペースで偶数年の3月～4月にBoeing社の本拠地であるシアトルで開催されており、今回で4回目の開催となる。

(2) 展示会の概況

B to B meetingは、Seattleのダウンタウン中心部にある、Washington State Convention Center (WSCC) の4階にあるExhibition Hall (4C、4D、4E、4F) (面積合計約11,676㎡) 及び付属

の会議室、ロビーなどを使用して開催された。

開催規模および他のB to B meetingイベントとの比較を以下に示す。

本展示会はB to B meetingに主眼に置いたイベントであり、パリエアショー、ファンボローエアショーなどと異なり、各出展者の展示は小ぶりであり、商談ができる程度の大きさの展示が中心となっている。

また、開催地がBoeing社の本拠地シアトルということもあり、B to B meetingにおけるBuyerとしてのBoeing社関係者の登録が多数あり、Boeing社のSupply Chain強化に向けた強い意気込みが感じられた。

出展者には、企業・団体としての出展の他、ベルギー、カナダ、イタリア、モロッコ、北アイルランド、ポーランド、英国、カナダ・ケベック州ほか、世界各国の航空クラスター、政府機関、工業会などが、それぞれの国の企業の展示をまとめるかたちで各国のパビリオンの展示をお形成しており、国際色

ADSS 2018 開催規模比較

	ADSS 2018	ADSS 2016	AEROMART TOULOUSE 2016	JA2016 B to B
参加企業・団体数	850社・団体	850社・団体	1,300社・団体	316社・団体
参加国数	35ヶ国・地域	40ヶ国・地域	45ヶ国・地域	24ヶ国・地域
商談件数	10,000件以上	11,000件以上	15,000件以上	4,457件

豊かな商談会となっていた。

日本からは、SJACを含め7社・団体が出展していた。

また、B to B meeting初日の3月27日には、

“ADSS 2018 Official Reception” が、ボーイングフィールドに隣接する “Museum of Flight” という航空博物館を利用して開催され、出展者間のNetworkingの場となっていた。



UK Pavilion



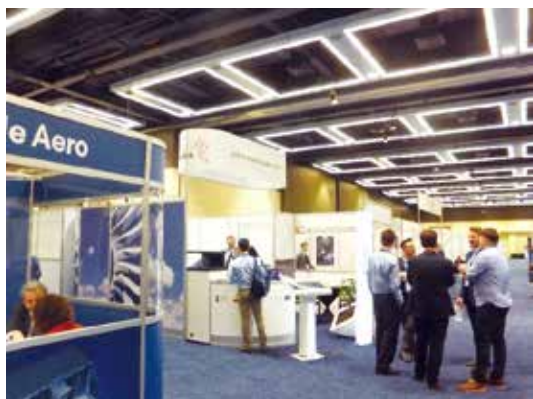
BELGIAN AEROSPACE Pavilion



ITALIA Pavilion



Canada Pavilion



Poland Pavilion



Canada Quebec州 Pavilion

2. SJACの活動概況

SJACはJA2018 TOKYOへの出展誘致および来場誘致を目的として参加した。

本展示会では、パリエアショーでも採用されているフランスのabe／BCI社がB to B meetingを運営しており、我々もこのB to B meetingのシステムを利用し、13社・団体との面談を実施した。

上記の13社・団体の他、当方から相手ブースを訪問してのPRも実施した。

また、SJACブースへの来訪者なども多数あり、日本企業との取引を望む声などが多く聞かれたことから、そのきっかけの場としてJA2018 TOKYOの利用を紹介した。

なお、前回のJA2016でも導入し、出展者からも好評を得たabe／BCI社が運営するB to B meetingについては、JA2018 TOKYOでの実施に向け同社と準備を進めている。

3. 所感

本商談会は、B to B meetingという商談会に特化したイベントであり、世界の850の企業・団体が出展するという、規模の大きな商談会であり、Boeing社他に向けた売り込みを目的とした、特に欧州企業からの参加者の熱気を感じる商談会であった。



SJAC JA2018 TOKYO PR ブース

出展者の中には、前回のJA2016に参加頂けなかった国の機関、団体の出展も多くあり、これらの出展者、関係者に対して、JA2018 TOKYOという、日本で開催される航空宇宙関連の展示会／商談会の存在を知ってもらう良い機会となり、充実した商談会であったと感じた。

また、ADSSのような商談会でのPRも、各国の企業振興を司る機関、団体などへのPRの場として有効なものと感じた。

次回の、ADSSは、2020年4月6日（月）～8日（水）にSeattleにて開催予定とのこと。

〔(一社) 日本航空宇宙工業会 国際航空宇宙展事務局 部長 長井 利幸〕